

区民が求めているのは**税金を役立つことに使うこと**！税金を貯め込んで自慢とは！

世田谷行革110番

世田谷区議会議員

おおば まさあき 正明

区政報告



保坂区長は税金を使わない事が行革だと誤解している



<https://ooba110ban.net>

〒157-0063 粕谷3-15-3 (TEL&FAX3307-1179) 第69号 2023年4月



区民が払った税金が使われていない！

貯金(基金)残高1465億円達成！ 胸を張る保坂区長って何なんだ？

●保坂区長が2月20日の所信表明で「令和4年度末の基金残高は約1465億円で過去最高」と宣言しました●この金額は区民税1年分。これで財政基盤が強化されたと胸を張って自慢したのです●ええっ！なんだって

世田谷区はいつから“銀行取り次ぎ業”に？

●驚きの宣言●銀行の支店長なら表彰物でしょう●しかし保坂さんは世田谷区の区長です。区長が区民から預かった税金を貯め込むというのは、どういうことでしょうか●使い方を知らないのでしょうか

4年前から、着々と仕事をさせない行政に

●次ページで解説していますが、保坂区長にとって「黒字による健全財政」が金科玉条になっているのです●そのためには必要な投資(老朽化した学校改築等)はしない、道路改修のサイクルを延ばす等々●結果的に行政に仕事をさせないようにしているのです(お金はあるのに)●それ故に長期計画の達成数が4割ということになるのです。

“間違った行革”に 取り憑かれた保坂区長

●そればかりではありません。小学校プールの廃止、改修時期を15年から20年に変更、区民施設の改築をやめて廃止、工事積算単価の低廉化、標準仕様の見直し・・・●何やら、大胆な行革のように見えて実は、何の意味もない“遅らせる行革”に過ぎないのです●保坂区長のホンネが実は令和5年度予算(新年度予算)の行革の取り組みに表れています●曰く「**公共施設改築時期の延伸**」と！●同じ予算説明書には区民税58億円の増収、東京都からの交付金(財調)が74億円の増収、地方消費税の収入が37億円の増収、と世田谷区の**税収は増大しているのに**です●世田谷区は増収なのに、ケチケチ行革の実行？これはどういうことでしょうか？●これは保坂区長が、本来の政策を歪めている(遅らせている)からです●払った税金が使われていない、そんな事ある？

普通預金

みずほ銀行	95億円
-------	------

定期預金

東京シティ信用金庫	200億円
中央労働金庫	160億円
きらぼし銀行	140億円
東京スター銀行	110億円
野村信託銀行	100億円
オリックス銀行	60億円
東京中央農業協同組合	60億円
世田谷信用金庫	50億円
昭和信用金庫	35億円
世田谷目黒農業協同組合	20億円
計	1030億円

●上記が昨年末での現金の預け先です。3月末ではさらに増大し、この他に債券運用が400億円●**因みに3月末での借金(特別区債)は560億円です。**

選挙前になると黒字になる保坂区政の不思議

●これらは区長選が近づくと、ありとあらゆる政策を「**延伸**」させて黒字化を進めます●これは次ページのシミュレーションの変化に現れています●ホントはそんなことしなくても増収で黒字だったのですが・・・